

## 社会・文化



感染者の「その後」について、欧米から深刻な研究論文が続々。脳梗塞や1型糖尿病の誘発や心臓障害のリスクが上昇。無症状・軽症の感染者も安心できないばかりか、ワクチンにも不安が伴う。(110頁)

- 98 社会・文化 ● 情報カプセル
- 100 **コロナワクチンは本当に安全か**  
■副反応への深まる懸念
- 102 スパイ「ゾルゲ」がロシアで脚光——事件の「新事実」も明らかに
- 104 国の「馬毛島買収」未だ終わらず——菅政権の知られざる「アキレス腱」
- 106 熊出没多発に悩める猟友会——混乱する害獣駆除の現場
- 108 **名門「東京ゴルフ倶楽部」に異変**  
■前代未聞の内紛と資金繰り悪化
- 110 **コロナ感染「後遺症」**——多発する「自己免疫異常」の怖さ  
日本のサンクチュアリ ● シリーズ 555

- 連載
- 10 世界のキーパーソン
- 11 国内人情報
- 27 Book Reviewing Globe
- 40 広告を裏読みする
- 42 大往生考
- 51 西風
- 59 交差点——読者の声・編集者の声

- 88 皇室の風——岩井克己
- 90 日本の科学アラカルト
- 92 新・大学評判記
- 94 本に遇う——河谷史夫
- 96 をんな千一夜——石井妙子
- 114 マスコミ業界ばなし

## 経済

- 60 米株式市場で新規上場「急増」の危うさ——実体経済と逆行「株高」のクラクリ
- 62 三菱ケミカル「外国人社長抜擢」の狙い——事業の「整理・淘汰」を断行
- 64 **菅政権「脱炭素2050」の欺瞞**  
■原発「新増設」への策動
- 67 連載「クロージング」補見雄規「パナソニック次期社長——九年ぶり交代でも高まらぬ期待
- 68 連載「企業研究」**近鉄グループHD**  
■「赤字膨張」で崩壊の瀬戸際
- 72 楽天携帯事業が早くも「討死」——菅に見捨てられた三木谷の哀れ
- 74 経済 ● 情報カプセル
- 78 連載「地方金融の研究」第四北越銀行——新潟「寡占」に地元経済界の不安
- 80 **アステラス製薬「独り負け」の無惨**  
■危ぶまれる経営の先行き
- 82 トヨタ「クラウン生産終了」の衝撃——販売店と下請けに深刻な影響
- 84 **急増「敵対的TOB」で稼ぐ輩ども**  
■攻防戦の「助っ人商売」が活況に
- 86 電気自動車「後進国」日本の末路——トヨタが業界を減ぼす元凶に

主力事業3部門が赤字に沈み、回復のメドなし。特に上場旅行子会社は債務超過が目前に迫る。グループ中で流血のリストは必至だ。コロナ禍とはいえ、構造改革を放置し続けた小林哲也CEOの責任は重い。(68頁)



## 政治



安倍醜聞の再燃、その火元として「政権内部説」が囁かれる。再々登板に向けて動き始めた安倍の「思惑封じ」が狙い。返り血を浴びる首相に対して、党を預かる二階は高笑い。権勢拡大の好機到来だ。(48頁)

- 44 政治 ● 情報カプセル
- 46 **菅政権で進む「公安国家」化**  
■首相の「石腕」杉田官房副長官の本性
- 48 **菅政権に舞い散る「安倍桜」**  
■解散とポスト菅を巡る「謀略戦」
- 52 連載「政界スキャンダル」絶頂・二階俊博が描く「菅再選」戦略
- 54 **さ迷える「安倍応援団」たち**  
■「再々登板」の夢は桜で遠のく
- 56 自民党派閥「離合集散」の蠢動——「ポスト菅」政局の波乱要因に
- 58 連載「罪深きはこの官僚」國分良成「防衛大学校長——不祥事続発「規律荒廃」の重い責任

## WORLD

- 3 連載 巻頭インタビュー「マシュー・P・グッドマン」——米国の「再生力」は強靱だ
- 6 **バイデン「同盟再構築」の難業**  
——中露との攻防は「劣勢」の様相
- 12 **トランプ「刑事訴追」の行方**  
■前大統領「取監」の日は来るか
- 14 米共和党は「貧者」が支持層に——富裕層・高学歴「離反」の痛撃
- 16 米英の「特別な関係」は終焉へ——バイデンが英国を許さぬ二つの理由
- 18 **WORLD ● 情報カプセル**
- 22 コロナ「イタリア起源説」の真贋——ウイルス拡散の深まる謎
- 24 **荒れる「紅海」中東の過熱地帯に**  
■米中露も加わって「利権争奪戦」
- 28 ヒマラヤで中国が「インド包囲網」——四方国同盟「結束」には疑問符
- 30 RCEP「紅い経済圏」への危惧——恩恵乏しき日本
- 32 **文在寅「対日融和」のまやかし**  
■日韓「報復合戦」再燃の懸念
- 34 アリババを食い殺す中国共産党——成長企業「国家管理」で経済自沈へ
- 36 **バイデンを「手玉」に取る習近平**  
■偽りの「米中融和」に要警戒
- 38 連載「現代史の言霊」十二月の敗北——米大統領選挙(2000年)
- 44 政治 ● 情報カプセル
- 46 **菅政権で進む「公安国家」化**  
■首相の「石腕」杉田官房副長官の本性
- 48 **菅政権に舞い散る「安倍桜」**  
■解散とポスト菅を巡る「謀略戦」
- 52 連載「政界スキャンダル」絶頂・二階俊博が描く「菅再選」戦略
- 54 **さ迷える「安倍応援団」たち**  
■「再々登板」の夢は桜で遠のく
- 56 自民党派閥「離合集散」の蠢動——「ポスト菅」政局の波乱要因に
- 58 連載「罪深きはこの官僚」國分良成「防衛大学校長——不祥事続発「規律荒廃」の重い責任

米民主党陣営は「当面は内政優先」が本音。間隙を突く中国・ロシアへのけん制は、日欧の力を借りたいところ。ただ、NATOはすでにバラバラ。日本に本気の対中戦略は無し。「トランプ後遺症」は長引く。(6頁)

